

木協通信

第59号
発行年月日
平成30年8月1日
日田市大字東有田
字新山2776-6
日田木材協同組合
TEL24-2167

★日田木材協同組合百年を語る

日田郡木竹商共算組合規約書

第三十条 総代は組合員に代り左の事項を議決する権利を有す

- 一、営業上利害得失に関する事
 - 一、組合規約及申合書改正増補の事
 - 一、支配人の行為を監査する事
 - 一、商業帳簿及書類を展覧調査し計算書を検査する事
 - 一、経費予算を議定する事
 - 一、臨時緊急の事件を議定し次期の総会に報告する事
 - 一、違約者処分及違約金を定むる事
- 第三十一条 書記は頭取の指揮を受け庶務及記録に従事す
- 第三十二条 役員の任期は満二ヶ年とす
- 次号へ続く

★製材工場安全パトロール



毎年、労働安全対策協議会と林災防日田支部の協力を得て、林業・木材製造業労働災害防止協会の石川幹靖氏と共に製材工場の安全パトロールを行っています。今回は、ヤマキ諫本木材(有)、一ノ宮製材所、(株)井上製材所を廻り災害の起きないようアドバイスをを行いました。

今後も、安全パトロールを巡回して参りますので、組合員製材工場の巡回の際にはご協力を宜しくお願い致します。

★第1回販売会議

共販委員会主催による第1回の販売会議を7月30日に行いました。

製品担当高瀬部長より各地区の販売状況を報告し、河津課長より乾燥加工状況を報告しました。その後、大分県林産振興室と大分県雇用労働政策課より 外国人研修生の受入制度、受入状況及び木材需要拡大施策について」と題し、神鳥様、松本様、榮岩(はえいわ)様より説明を頂きました。

組合員の方々には外国人研修生の情報に興味深く耳を傾けていました。

★JAS構造材利用拡大事業説明会

性能・寸法が明確なJAS材の普及が求められております。7月11日、県木連が当組合で説明会を開催しました。講師として全木連 企画部主査 高田健太郎氏が説明を行いました。今回は、非住宅分野にJAS材を普及させるため、補助対象木材を使用した床面積に応じ、使用した工務店に助成が行われます。

★森林認証制度COC認証取得に係る勉強会

日田市では、森林認証を進めるため、認証取得に係る支援を行っています。

近年、認証材の流通の要求が高まっております。山側では認証の取得が進んでいます。認証材として出荷するには、加工・流通との連携が必要です。7月18日、まずは、日田市林業振興課の永楽様より勉強会と題しまして説明を頂きました。

★アメリカ旅行記①

小関明生

この春、アメリカのカリフォルニア州・アリゾナ州に旅行する機会がありましたので、木材の使用例を視察してきました。

最初に目に入ったのが、電柱でした。何キロも続く道沿いに、木製の電柱がズラリと並んでいました。日本では鉄筋コンクリート柱に代わり、殆ど見かけなくなりました。

スローパーに入ると、入り口付近に直径30㎝程度の薪が置かれていました。他のスローパーでも同様に薪が置かれていました。中に入ると木製の什器の上に果物など商品が並んでいました。小さいものはスプーンやシヤモジも置いてあり、勿論木製でした。

次号へ続く



★木造建築推進セミナー

中大規模建築物の木造化を推進するため、第4回目となる木造建築推進セミナーを開講しています。

豪雨の影響で延期、7月28日(土)開講式、引き続きセミナーを28日29日と、東京大学名誉教授 安藤直人先生に講演頂きました。開講式では、井上明夫県議会議員、日田市議会 飯田議長も来賓頂きました。

組合員の方々も、受講いただければ幸いです。



★お知らせ

○平成30年度木づかい促進事業

今年度も日田市から木材等 家具ポイント)のプレゼント事業を受付けています。

7月31日までの受付状況は、
新築65件 70棟分)
リフォーム57件 170棟分)
豪雨災害建替え4件 10棟分)
修繕3件 30棟分)です。

事務局..日田木材協同組合
TEL24・2167 小関・川原・新原

○初盆

| | |
|---------|----------|
| 故人 | 事業所 |
| 小田俊之助 様 | 材穂木材(株) |
| 井上義春 様 | 井上製材所 |
| 横尾香織 様 | (有)横尾製材所 |

○別府市木材協同組合様 来組

7月21日、別府市木協の方々が新社屋の見学に行きました。瀬戸理事長が新社屋の説明を行いました。御祝のお花を頂いています。ホールに飾っていますのでご覧ください。

★お願い

○熱中症予防の注意喚起)について

最近、仕事中の熱中症によるものと思われる事故が発生しており、組合員製材工場の皆様方にも注意喚起をお願いします。

特に、屋外作業従事者、屋内であっても空調設備のない中で作業する方々に対してこまめな水分・塩分の補給、休憩等に十分配慮されますようお願いいたします。